

リハッピーつうしん

号数 第 215号
 発行日 2025年02月01日
 責任者 高木 亮 輔
 連絡先 静岡 岡 厚生 連
 中伊豆温泉病院
 通所リハ・リハッピー
 伊豆市下白岩75
 住 所 電話 0558-75-2395

寒さに負けず

立春を迎え、春の足音がもうそこまで...? とはいかずに、寒さの厳しい中伊豆の今日です。日差しのおかげをさしきりに感じています。リハッピーでの、屋外庭園歩行も、天候には恵まれる物の、風の強さが厳しく、出かけられないことも多かったです。出掛けられた日には、穏やかな日差しを受けて、芽吹き膨らむ桜の蕾を眺めながら、自ずと足取りも軽やかになります。そんな毎日が、続くと良いですね。



お話ししながら



空を見ながら休憩



開花を楽しみに



楽しそうだね

皆で楽しく節分気分

沢山の利用者様に協力いただき、「節分」にちなんだ貼り絵を行ってきました。鬼はもちろんです、豆、柊の葉にイワシの頭と、思い出しながら懐かしさも感じました。

今回の貼り絵では、男性の利用者様も参加して下さい、節分の思い出を語って下さいました。もちろん、男性として、家主の務めとして、豆をまくお話しをするのですが、最終的には、女性の立場と同じく、



「後の掃除が大変だ。」という話になっていました。最近では、「豆まきを行う世帯も少ないようで、少し寂しい気持ちにもなります。季節の流れを感じながら過ごす事も健康への大事な一歩だと思えます。是非、季節の行事や自然の移り変わりを意識して過ごし、そしてその変化の流れを楽しみましょう。」

気になる気になるう

私が朝出勤すると、だいたい私より早くリハッピーの入り口で出勤？しているそいつがいる。ほぼ毎日顔を合わすのに、会話はまだ無い。恥ずかしがり屋なのか、私が近くに寄ると、そいつはそっぽを向いて私とは反対方向へ去ってしまう。真っ黒な体とは正反対の、真っ白なお土産を置いて...。そう、そいつの名前は、

「カラス。」

二羽で寄り添いながら静かにいる時もあれば、一羽の時は、自動扉に映る自分目掛けて羽根をばたつかせ、威嚇をしたり足で扉を蹴ったりしている。

二羽で寄り添っている時は、きつと自分たちだけの世界、幸せな時なのだろう。一羽で荒れている時は、喧嘩でもしたのか。確認をする術も無いのだが、結構な頻度で、扉を蹴って荒れ放題な一羽に遭遇するので、喧嘩のし過ぎではなからうか、心配しても仕方ないが、せめて伝えたい。真っ白なお土産の正体、糞の掃除も大変なので、ほどほどにお願いします。

以上、私の「気になる気になるう」でした。



仲良くてね♡

床屋さんデー

今月の床屋さんデーは、
 二月十八日(火)
 二月十九日(水)
 二月二十日(木)
 二月二十一日(金)
 の四日間となります。
 ご希望の方は、床屋さんへ予約をお取りしますので、リハッピーの職員までお声がけください。宜しくお願いいたします。

お知らせ

二月中旬頃から、例年通り、「リハッピー満足度調査」を行います。後日、封書にてご利用者様に配布致しますので、ご家族様とも相談をしながら貴重なご意見等、ご協力の程、是非とも宜しくお願い致します。